

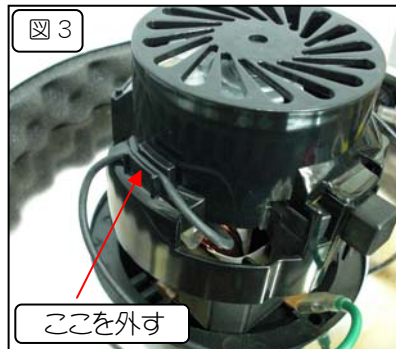
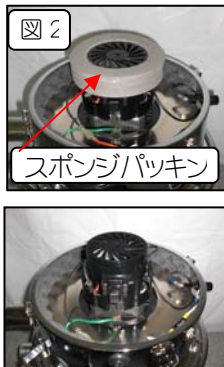
カーボンブラシ交換図 (A型)

吸引機本体が動かなくなった場合は、吸引機本体内部のモーターに付いているカーボンブラシの消耗が考えられますので下記の説明を参考にカーボンブラシを交換して下さい。

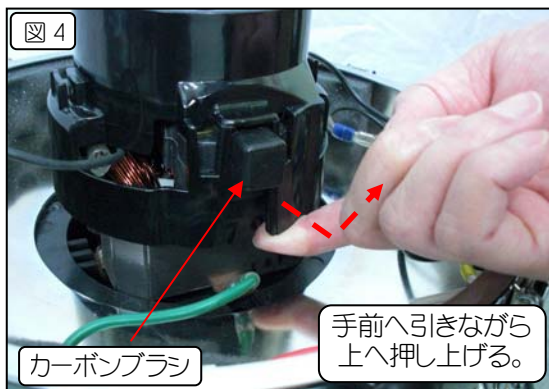
※ カーボンブラシを交換する前に下記の事項をチェックして下さい。

- ① 本体スイッチのON/OFF (吸引機本体側面に付いているスナップスイッチがONになっているか)
- ② フットスイッチの不良 (吸引機本体から出ている黒い電源コードを、フットスイッチを通さずに100Vのコンセントに直接差し込んで、吸引機本体が動けばフットスイッチの不良です)
- ③ ヒューズ切れ (吸引機本体側面に付いている15アンペアのヒューズが切れていないか?)

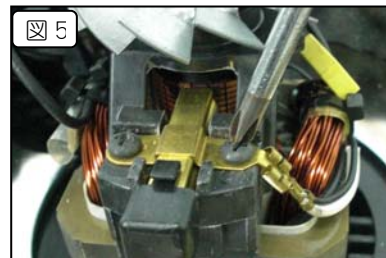
カーボンブラシを交換する場合は、必ず電源プラグを抜いてから作業を行って下さい。



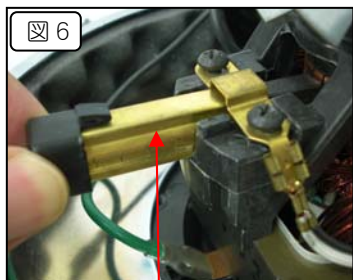
- ① (図1)の4箇所のフックを外すと、Aのふたの部分を取り外せて、モーター本体が見えてきます。
- ② モーター本体の上部に付いているスポンジパッキンを取り外します。
- ③ モーター本体に取り付けてあるプラスチックカバーに沿わせてある配線コードを外してから図4を参考にプラスチックカバーを外します。



- ④ プラスチックカバー下部を指で手前方向に引きながら上へ押し上げるとカバーが外れます。(反対面の部分も同様に外します)



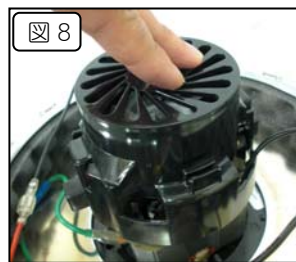
- ⑤ カーボンブラシを押えている金具を、プラスドライバーを使用して緩めてカーボンブラシを外し交換して下さい。



カーボンブラシホルダーごと交換する



突起部を合わせる



- ⑥ コードを挟まないように注意しながらプラスチックカバーを閉めます。

- ⑦ 図3を参考にしてコードの取回しに注意しながらプラスチックカバーにコードを固定します。

- ⑧ 図2を参考にして必ずスポンジパッキンを取り付けます。